

平成30年6月28日(木)

# 非行防止教室



ねらい

- (1)少年非行や犯罪被害に関する知識を高め、夏休み中の安全・健全育成につなげる。
- (2)軽はずみな言動は度が過ぎるといじめになり、いじめは犯罪であることを理解させる。

県警少年サポートセンター課長補佐の新垣 和哉先生をお招きして、「非行防止教室」を開きました。少年犯罪といえば、深夜徘徊、喫煙、飲酒、万引き、薬物、いじめ(ネットいじめ)、暴走行為など、様々なものがあります。講演会では、沖縄県内での実話・実体験を基にした映像や画像を取り入れながら、喫煙・薬物依存などのリスク、いじめられた子の悲しい末路など、身近で起こっていることを実感するような内容となっており、生徒の皆さんも真剣に話を聴いていました。

未成年の心身の発達、特に中学生の時期はとても素晴らしい状態で急激に成長していきます。それを妨げないために、そして自分自身の健康・安全を守るためにも、非行や犯罪に手を染めない強い心、家族や友達、周りの人々を大切にする優しい心を持ってほしいと切に願うばかりです。

